例会報告:2014年10月28日(晴れ)第1864回 通常例会

☆ ビジター

鈴木 悌介様(小田原北RC)

❖ 結婚記念日

臼井 真一さん(10月22日) 石内 正彦さん(11月1日)

❖ ニコニコ箱

木村 啓滋委員

	ニコニコ箱	累計	目標
10月28日分	6,000	463,615	1,300,000

*ビジター

鈴木 悌介様 (小田原北RC) …お邪魔いたします。あまりにお天気がいいいので、ついふらふらと出かけてみました。

*結婚記念日

臼井 真一さん…お祝いありがとうございます。

*その他

小嶋 章司さん…今年もトリカブトが咲きました。94歳 の母親は元気ですと云いたいのですが、音をたててくずれていく毎日です。悲しい・くやしい・つらい毎日です。

柳井 渉さん…諏訪間様、本日は卓話よろしくお願いします。

■ ■ 今 後 の メ ー キャップ 情 報 ■ ■

-2014年11月-

- ▶5日(水) 小田原北 報徳会館 12:30 「卓話:未定」
- ▶6日(木) 小田原中 報徳会館 12:30 「卓話:葉山RC会長 土佐洋子様/ ウインドサーフィンあれこれ」
- ▶7日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30 「卓話:会員による卓話」

足柄 おんりーゆー 12:30 「卓話:未定」

- ▶10日(月) 小田原 報徳会館 12:30 「卓話:クラブフォーラム」
- ▶11日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30 「卓話:地区職業奉仕委員長 杉本 榮次氏」
- ▶12日(水) 小田原北 報徳会館 12:30 「卓話:未定」
- ▶13日(木) 小田原中 報徳会館 12:30 「卓話:安藤 進会員/自己紹介」
- ▶14日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30

「卓話:会員による卓話」

足柄 おんりーゆー 12:30 「卓話:未定」

▶17日(月) 小田原 報徳会館 12:30

「卓話:「ハッピーバースデー」の著者 吉富多美様」

- ▶18日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30 「卓話:R財団月間に因んで/大場修一 R財団学友 前川 朋子(声楽)」
- ▶19日(水) 小田原北 報徳会館 12:30 「卓話:未定」
- ▶20日(木) 小田原中 報徳会館 12:30 「卓話:宝田商店専務 宝田 博 様/ 元町・宝田商店の歩み」
- ▶21日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30

「卓話:会員による卓話」

足柄 おんりーゆー 12:30 「卓話:未定」

▶24日(月) 小田原 休日休会

【小田原城北ロータリー・クラブ】

事務局: 〒250-0211 小田原市鬼柳172-9

電 話: 0465-37-1222 FAX: 0465-37-7377

URL: http://www.odawarajhrc.jp Mail: info@odawarajhrc.jp

例会場:小田原卸センター内会議室

創 立:1976年4月2日 承認:1976年5月8日

会員数:50名

例 会:每週火曜日 12:30~

13:30

クラブ会報委員会

監修:大川久弥

編集長: 大川 誠 コピーライター: 大川 誠 デザイン: 小林 和彦

フィールド: 杉崎 勝成・須藤 公司



RAC 会員募集中

相応しい会員をご紹介ください!





小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780 ODAWARA JOHOKU R.C. 2014-2015 <u>WEEKLY</u> BULLENTIN

第1666号



【R.I. 会長】 ゲイリー C.K. ホァン 【R.I. 2780地区ガバナー】 渡辺 治夫 【第9グループガバナー補佐】

国際ロータリー第2780地区



【会 長】齋藤 永 【副会長】太田 忠 【幹 事】大川 久弥 【副幹事】櫻井 康二 【会場監督】小嶋 章司

ロータリーに輝きを

LIGHT UP ROTARY

本日の例会:通常例会(第1865回)

澤田 君雄

会場:小田原卸センター内会議室

日時:2014年11月4日 12:30~14:00

司会: 櫻井 康二 副幹事

MEMO

12:30	開会点鐘: 齋藤 永 会長 国歌斉唱 ロータリーソング斉唱 「奉仕の理想」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告/出席報告/委員会報告 同好会報告/二コニコ箱
13:00	担当: 木村社会奉仕委員長 (代理: 柳井社会奉仕副委員長) 卓話: ウェルフェアポート湘南 様 聴導犬・介助犬のデモンストレーション
13:40	閉会点鐘: 齋藤 永 会長

【今後の例会・卓話スケジュール】

11月11日 通常例会 12:30

担当:柳井委員長

卓話:小田原城北ロータアクトクラブ 釼持 万起子様

「内容:未定し

11月18日 通常例会 12:30

担当:R財団

卓話:クラブフォーラム

11月25日 通常例会 12:30

担当:久保田委員 卓話:福本塁 様 「内容:未定」

12月2日 通常例会 12:30 クラブ協議会

12月9日 通常例会 12:30

担当:内山委員

卓話:税理士 空本 善孝様

「内容:未定」

12月17日 忘年家族会

例会報告:2014年10月28日(晴れ)第1864回 通常例会

会場:小田原卸センター内会議室

日時: 2014年10月28日 12:30~13:40

❖ 会長挨拶



齋藤 永 会長

皆さんこんにちは、寒くなったり暑かったりで体調がおかしくなってしまいそうな日々が続いておりますが、お身体の調子はいかがですか?

テレビでは国内で初のエボラ熱患者か? と大騒ぎしてたり、結局陰性だったと一 安心ですが、簡単に入国出来てしまう問

題は今後の課題だと思います。世界規模で何とかしなければいけない問題だと思います。

話は変わりまして、先週はガバナーエレクトの田中賢三君を迎えて、またモンゴルからはウランバートルRCからのお客様を迎えてのあわただしい時間でした。本当にお疲れ様です。

また、日曜日に湯河原RCが先頭に第9グループ全体でEND POLIO NOWの募金活動を湯河原産業祭りにブースを出して、私と桜井君・大野君と3人で行ってまいりました。当日は、アンケート調査も行いロータリーの認知度の調査も兼ねて、公共イメージのアップに取り組んできました。渡辺ガバナーもこられて、みんなでおそろいのTシャツを着て活動してるとかなり目立っているようでした。どこかでやりたくなりました。参加されたお二人は本当にご苦労様でした。

❖幹事報告



大川 久弥 幹事

1)次週11月4日の例会は社会奉仕委員会による聴導犬・介助犬のデモンストレーションが行われますので、30分間の延長となります。

2)次週11月4日は例会前11時より理事 会がございますので、理事の方はご出 席をお願い致します。

- 3) 11月のロータリーレートは今月と同じ1ドル106円です。
- 4) 来週の月曜日は祭日で事務局がお休みですので、次 週例会を欠席される方は木曜日までにご連絡を頂き ます様お願い致します。
- 5) 地区より来年2月4日に開催される「ジャパン・ロータリーデー II in東京」のご案内がきております。出席されたい方はクラブでとりまとめて登録しますので、私か事務局までお申し出下さい。
- 6) 本日の持ち回り理事会に於いて、木村頼弘会員より 提出されました出席義務規定免除の申請が承認され ました。

❖ 出席報告

小川 和夫 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
10月28日	50(46)	37	2	83.33%
10月21日	50(46)	40	1	89.13%
10月14日	50(46)	37	1	84.78%

【欠席者】 9名

石﨑 孝、石内 正彦、木村 頼弘、須藤 公司、 一寸木 芳行、谷口 和雄、大野 英明、志澤 昌彦、 清 康夫

【今回MU】 2名

石崎 孝 (10/19 地区大会) 須藤 公司 (10/19 地区大会)

【前回MU】 1名増加

大野 英明(10/26 END POLIOキャンペーン) 【前々回MU】増加なし

❖ 委員会報告

ロータリー情報委員会・杉崎委員長

次週例会後にロータリー情報委員会を行います。新会員の 皆さま方は出席義務がございますので必ず出席するようよ ろしくお願いします。その時、入会の時にお配りした「分 かりやすいロータリー」という本をお持ちください。

☆卓話

「小田原城の調査と整備」



小田原城天守閣館長・諏訪間 順 様

小田原市観光課城址公園担当課長・ 天守閣館長兼学芸員の諏訪間です。私 は考古学が専門で、昭和57年に小田原 市文化財保護課に入りました。今日は 小田原城の調査と整備についてお話し します。

まず小田原城の歴史について。1500

年頃に北條早雲が小田原城を大森氏から奪います。その後、城を少しずつ大きくして、上杉謙信、武田信玄に攻められても籠城で凌ぎました。豊臣秀吉と対決する小田原合戦が1590年。これは圧倒的な経済力、専属の軍団との戦いでした。北條氏は滅亡し、関東は徳川家康が治め、小田原は大久保忠世という家臣が統治しました。

その後1632年に春日局の子供である稲葉氏が来て、小田原城は近世のお城に生まれ変わります。関東の西の守りを固める最重要の城として色々な整備がされましたが、1703年に大きな地震があって倒壊し焼けてしまいました。それ以降、小田原は立ち上がれなかったようです。1870年に廃城となり、天守閣が壊されました。現在の天守閣は1960年に復旧したものです。



小田原城の研究は主に絵図や史跡図を見ながら堀や土塁などの位置を調べる方法です。40年来続いている会があり、中世小田原城の研究が進められています。小田原城は小田原高校のある八幡山から順番に大きくなりました。そこから二の丸、三の丸と広がり、秀吉と戦った段階では周囲9kmにわたって街を取り囲むような城でした。当時の日本で最大の城だったのです。

発掘による考古学的な研究は今も約550ヶ所で進められており、発展段階論とは違う小田原城の姿が分かってきました。現在の城址公園の部分は元禄時代、小田原城が最も華やかだった頃を復元したものです。

イベントで使われる二の丸広場は小田原藩士の屋敷があり、本丸には本丸御殿がありました。馬屋曲輪と馬出門、銅門、と整備が進んでいます。小田原市は平成5年の「本丸二の丸整備基本構想」に基づいて整備をしていますが、100年200年かけて少しずつ進めて行くことになると思います。今は以前の市営球場だった所を発掘しています。



私が市の職員として採用されたきっかけがここの御用米曲輪の調査でした。城内小学校を現地で再建したいという、その調査から整備が始まったのです。

御用米曲輪では全国

でも類例のない池や庭園などが発見されています。旭丘高校の方は4m近い深い場所から何層にも分かれた地層が発見されました。

これは戦国時代に8回以上盛り土をしながら建物を建てて きた跡で、非常に重要な遺跡であることが分かっていま す。

昔の住宅は穴を掘って柱を埋けて建物にしましたが、戦国時代には西日本で礎石建物(地表に石を置いてそこから柱を立てる方法)が始まりました。小田原では500ヶ所以上調査をして一例も無かったのに、御用米曲輪では礎石建物が出てきました。それは北條氏が西日本の新しい工法・技術を導入した結果だと思われます。色違いの石で幾何学模様を描いた珍しい庭園も見つかっています。中国との交易だけでなく、更に西との関係も想像できます。これからの研究の課題です。

丘陵部は現在の小田原高校を中心とした八幡山古郭と 言われる部分です。こちらも大変な城郭であることが分 かっています。周辺には障子堀というダムのような特徴 的な堀や、関東ローム層を掘り抜いた堅固な堀が見つか りました。またたくさんの茶碗や土器も出土し、そこか ら細かい年代が分かってきました。

小田原城の保存と整備は昭和57年から本格的に始まりました。今年小田原高校敷地は国の史跡になり、城山マンション問題も最終的には市で買い上げて公園整備をしています。史跡に絡む公有地化の話は増えています。象徴的なものは八幡山東曲輪。マンション建設予定でしたが何万人もの署名をいただいて保存が決定しました。丁寧に説明しながらきちんと進めてうまく阻止できた例です。

史跡整備は復元の基準が3つあります。1)発掘調査によって位置がはっきりしていること。2) 絵図や指図で建物の寸法や構造が詳細に分かるものがあること。3) 当時の外観意匠が分かる古写真があること。その3つが揃わないと復元整備はできません。天守閣の復元は3つが揃っていないので厳しい状況です。木造で天守閣を再現するならこういった枠組みを超えた別の論理が必要です。せっかく模型が残っているので、日本の伝統技術を継承する、モニュメントとしての建立に進めていくのが今後の方向性だと思っています。

